

<裏 面>

1 訓練実施状況集計表記入方法

- (1) 科 名 : 報告する科名 (例: 事務基本科 2)
- (2) 委託先名 : 契約を取り交わした訓練実施機関の名称
- (3) 訓練期間 : 訓練開始年月日と終了年月日
- (4) 担当者名 : 報告書を作成した担当者の氏名
- (5) 訓練実施月 : 訓練を実施した月及び訓練を実施した月数 (報告時点の月数/訓練期間の月数) を入力
(例: 訓練期間が令和 6 年 5 月 22 日から同年 9 月 1 日における 2 か月目の場合『6 月 (2 月目/5 月間) 』)
- (6) 時 点 : 訓練時間等実績を確認した年月日
- (7) 受講者氏名 : 受講者の氏名
- (8) 集計月計 (時間)
- ア 訓練時間 : 報告月に計画した学科、実技の訓練時間
 - イ 欠席時間 : 欠席により訓練を受講しなかった学科、実技の訓練時間 (出停時間は含まない。)
 - ウ 欠課時間 : 遅刻、早退、中抜けにより訓練を受講しなかった学科、実技の訓練時間 (出停時間は含まない。)
 - エ 出停時間 : 報告月に実施した学科、実技の出席停止時間
 - オ 補講時間 : 報告月に実施した補講を受講した学科、実技の時間 (備考に補講を実施した日時を記入)
 - カ 未実施時間 : 修了証書作成時点において、実施していない学科、実技の訓練時間
 - キ 出席時間 : 「訓練時間+補講時間」-「出停時間+欠席時間+欠課時間+未実施時間」 (訓練を受講した時間)
 - ク 出席率 : 出席時間÷訓練時間 (学科、実技毎に算出。小数点第 2 位を切り捨て。)
- (9) 訓練実施期間計 (時間)
- ア 総訓練時間 : 訓練開始前の計画時点における学科、実技の総訓練時間 (訓練計画が変更された場合は変更後の総訓練時間)
 - イ 出席時間計 : 訓練開始から報告月までの受講時間の合計
 - ウ 修了判定出席率 : 受講時間計÷訓練実施時間 (学科、実技毎に算出。小数点第 2 位を切り捨て。)
 - エ 修了可否 : 修了判定出席率の学科及び実技が 80% 以上の場合 “可” を、該当しない場合は “否” を記入
 - オ 出停時間計 : 訓練開始から報告月までの出停時間の合計
 - カ 算定対象時間 : 総訓練時間から出停時間計を除いた学科、実技の訓練時間
 - キ 算定出席時間 : 受講時間が算定対象時間を超えた場合は算定対象時間、受講時間が算定対象時間以下の場合は受講時間計
 - ク 出席率種別 : 算定受講時間÷算定対象時間 (学科、実技毎に算出。小数点第 2 位を切り捨て。)
 - ケ 出席率合計 : 「学科と実技の算定受講時間合計」÷「学科と実技の算定対象時間合計」 (小数点第 2 位を切り捨て。)

2 長期高度人材育成コースの委託費算定における留意点

長期高度人材育成コースの委託費は3 か月毎に算定することから、以下のとおり記入する。

- (1) 訓練期間
「委託費を算定する 3 か月間の開始年月日と終了年月日」を記入 (上記 1 (3) ではない。)
- (2) 訓練実施期間計 (時間)
「委託費を算定する 3 か月間における合計」を記入 (上記 1 (9) ではない。)